



大原小学校グランドデザイン

令和7年3月31日閉校



【学校教育目標】

自ら学び、心豊かでたくましく生きていく子供の育成

【校訓】

ゆたかな考え 【知】

ひろい心 【徳】

たくましい体 【体】

【合言葉】よく考え 明るく元気で 最後までがんばる子供

目指す学校像

目指す子供

目指す教師像

責任を果たし、児童・保護者・地域に信頼される魅力ある学校

- ・ぬくもりのある学校
- ・協働・活力のある学校
- ・確かな学力と豊かな心を育む学校

自ら進んで学び、よく考える子供 【知】

明るく礼儀正しく、思いやりのある子供 【徳】

体をきたえ、最後までがんばる子供 【体】

責任を果たし、児童・保護者・地域に信頼される教師

- ・児童の夢を育む教師
- ・児童とともにある教師
- ・魅力ある教師
- ・地域とともにある教師



本校のSDGs重点目標 「3」「4」「11」「17」

令和6年度重点課題

- 1 統合再編に向けた教育課程の策定
- 2 自己肯定感をもてる確かな学力の定着（学力向上）の推進（個を大切に授業）
- 3 自己肯定感をもてる健康安全・体力気力の充実
- 4 人権同和教育の充実（人権意識）
- 5 自己肯定感をもてる特別支援教育の充実
- 6 地域と連携した特色ある教育活動の推進
- 7 学校運営協議会との関係性の強化
- 8 重点化したSDGsの取組
- 9 複式解消を目指した技能教科における交流学习の推進



【知】ゆたかな考え「基礎学力の定着」



17 パートナリーシップで目標を達成

- 基礎学力の定着（単元テストや県版テスト<正答率80%以上>）
- 標準学力検査（全国標準以上）、全国学力・学習状況調査や鹿児島学習定着度調査（基礎・基本80%、思考・判断・表現70%以上）
- 授業改善の推進（「学びの羅針盤」活用、「大隅学力向上リーフレット」活用、「大原小共通実践事項」定着、「振り返りカード」の活用、校内研修の充実<模擬授業の実施>、田代小との交流授業の推進、ICT機器の効果的な活用）
- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（個別データの有効活用、指導体制の工夫、ICT機器並びにeライブラリの最大限活用）
- 家庭学習習慣の定着（学習時間の確保、家庭学習強調週間設定、eライブラリの積極的な活用）



【徳】ひろい心「豊かな心の醸成」

11 住み続けられるまちづくりを

- 一事徹底事項の定着（正しい言葉遣い）
- 人権同和教育の充実（校内人権週間、「さん」付け）
- 道徳教育の充実（考え、議論する道徳化の推進）
- 教育相談の充実（教育相談週間<学期1回>）
- 特別活動の充実（話し合い活動、係委員会活動の充実）
- 情操教育の推進（音楽・造形活動、緑化活動、読書週間設定）
- 自己肯定感の育成（一人一役・一人一称賛）



【体】たくましい体「健康・体力・気力向上」

3 すべての人に健康と福祉を

- 教科体育の充実（めあてカード活用、合同体育の実施）
- 一校一運動【持久走・一輪車・縄跳び】（チャレンジかごしま挑戦、運動会での全員発表）
- 個々の体力アップ（朝のチャレンジスポーツ、新体力テスト2回実施<前回よりアップ>）
- 健康の保持・増進（「いきいきファイル」の活用、「食育の日」<毎月19日>、性に関する指導<TT>、「元気もりもり生活週間」<学期1回>）
- 安全指導の徹底（実践的防災訓練の実施、安全点検週間の設定）
- 防災教育（ショート訓練や抜き打ち訓練の実施、職員研修において）

地域学校協働活動

家庭

- 基本的生活習慣の定着の場
- 主体的な学習習慣定着の場
- 安らぎの場

地域のよさを生かした持続可能な特色ある教育活動（関連するSDGsの【目標、ターゲット】）→裏を参照

学校運営協議会

地域

- 多様な体験活動の場
- 多様な交流の場
- 安心・安全の場

学校評価の結果を生かした指導・改善
連携・協働